

大阪技術研がスタートアップ企業を支援 微生物発酵でバイオインディゴを実用化

～ バガスから生まれたデニムの染色に利用！ ～

お問い合わせ先

大阪産業技術研究所 森之宮センター
企画部 辻谷
TEL : 06-6963-8331
FAX : 06-6963-8015

内

(地独)大阪産業技術研究所(略称:大阪技術研)は、国のスタートアップ・エコシステム拠点都市である「大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム」を構成する「大阪スタートアップエコシステムコンソーシアム(事務局:大阪産業局)」のメンバーとして、技術面からスタートアップを支援しています。また、前年度の売上げがないなどの理由で、新型コロナウイルス対策の資金支援の対象外となりがちなスタートアップを対象に、利用料の納期限6か月延長の独自支援も行っています。

マイクロバイオフィクトリー株式会社(本社:大阪市、代表取締役:清水雅士)は、SDGsや環境への配慮から従来の化学合成プロセスによる物質生産を、微生物(スマートセル)を利用した発酵プロセスにより実現することで、脱石油資源による化学品生産を目指しているスタートアップです。

大阪技術研は、平成29年(2017年)に開発し特許出願した微生物発酵技術により、令和元年から同社と共同研究を行うなど実用化・製品化を支援しています。

また、同社は、昨年9月、大阪府主催のオール大阪起業家支援プロジェクトである第12回ビジネスプランコンテスト「ドリームDASH!」で、優秀賞を受賞するなど大阪発のテック系スタートアップとしても期待されています。

インディゴは、デニムの染色などに利用される染料です。今回開発した製造方法による「バイオインディゴ」は、合成染料であるピュアインディゴと異なり、微生物発酵でインディゴ染料を生産するもので、アパレル産業が抱える環境問題の解決への貢献も期待されます。

このバイオインディゴにより、株式会社Rinnovation(本社:東京都文京区 代表取締役:山本直人)による、さとうきびの搾りかす(バガス)をアップサイクルしたデニム生地を染色した「エシカルデニム」の試作モデルが、この9月23日に発表されたところです。

大阪技術研では、マイクロバイオフィクトリー社をはじめテック系スタートアップに対し、装置使用、共同研究、依頼試験等に加え、開放型研究室、技術シーズのマッチングや産学官連携のコーディネートなどで、スタートアップの研究開発や技術課題の解決を支援します。また、オール大阪のスタートアップエコシステムと連携し、総合的なサポートも行っています。

容

○内容についてのお問い合わせ先

地方独立行政法人大阪産業技術研究所
森之宮センター 企画部
06-6963-8116(担当:内村)
(受付時間 平日9:00~12:15、13:00~17:30)
マイクロバイオフィクトリー株式会社(担当:清水)
電話 090-6805-9121



バイオインディゴ
染料



微生物発酵



エシカルデニム

関連 HP

大阪産業技術研究所 <https://orist.jp/>
大阪スタートアップエコシステムコンソーシアム
<https://www.innovation-osaka.jp/ja/startup-ecosystem>
大阪起業家グローイングアップ <http://osaka-startupper.jp/>
マイクロバイオフィクトリー株式会社 <https://microbiofactory.co.jp/>
株式会社Rinnovation <https://www.rinnovation.co.jp/>

関連 資料

エシカルデニム報道発表資料(添付)

備考